

関西学院創立125周年記念特別講演会

関西学院大学国際学部創設5周年記念 第55回国際学部連続講演会
関西学院大学国際学部 国際学研究フォーラム講演会

「2020年“オリンピック開催”を目処に、 日本はアジアで立ち位置をどう再構築すべきか」

10/9(木)

時間…18:30~21:00
受講料…3,000円
定員…70名
会場…東京丸の内キャンパス
(逐次通訳有)

●第一部 講演

- ①エドワード・ルトワック
- ②田所昌幸

●第二部 トークセッション

エドワード・ルトワック、田所昌幸、鷺尾友春(モデレーター)

●第三部 質疑応答

尚、東京会場の講演は、skypeを通して本学西宮上ヶ原キャンパス(国際学部)に中継します。

要申込

ネットHPでのみ

受付 9/16(火)11:00より



お申し込みは
こちらのQRコードで!

スピーカー



戦略国際問題研究所(CSIS) 上級アドバイザー
エドワード・ルトワック
Edward N. Luttwak

1942年ルーマニアのトランシルヴァニア生まれ。1964年ロンドン大学(LSE)で経済学学位取得後、ロンドン、エルサレムでの仕事を経て、1972年から米国国防省、米国陸軍のコンサルタントとして従事する。1975年ジョージ・タウンズ・ホプキンス大学で博士号を取得。同年国防省長官府に任用される。主著の『戦略:戦争と平和のロジック』を始め、著書は約20か国語に翻訳されている。邦訳には『クーデター入門:その攻防の技術』、『ペンタゴン:知られざる巨大機構の実体』、『アメリカンドリーム:終焉:世界経済戦争の新戦略』、『ターボ資本主義:市場経済の光と闇』、そして『自滅する中国:なぜ世界帝国になれないのか』がある。



慶應義塾大学法学部教授
国際政治学 国際政治経済学専攻
田所 昌幸
Tadokoro Masayuki

1956年大阪生まれ。1979年京都大学法学部卒、京都大学大学院、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスに学ぶ。京都大学助手、防衛大学校教授などを経て、2002年4月より現職。著書に『国連財政』(有斐閣、1996年)、『戦後日本外交史』(共著、有斐閣、1999年、吉田茂賞)、『アメリカを超えたドル』(中央公論新社、2001年、サントリー学芸賞)、『パクスブリタニカとロイヤルネイヴィ』(編著、有斐閣、2006年)『国際政治経済学』(名古屋大学出版会、2008年、政治研究櫻田会奨励賞)など。英語による著作としては、Japan as a Normal Country (David Welch 添谷芳秀との共編、University of Toronto Press, 2011)が、近著に『海洋国家としてのアメリカ』(阿川尚之と共編、千倉書房)がある。日本国際政治学会、国際安全保障学会、日本国際法学会に所属。

モデレーター



関西学院大学国際学部教授
りそなアジア・オセアニア財団理事
世界平和研究所評議員等も兼任
鷺尾 友春
Washio Tomoharu

関西学院大学商学部卒業後、日本貿易振興機構(ジェトロ)入構
ニューヨークに2度、シカゴ駐在、海外調査部長の後、理事就任。
2010年より現職

著書:『20のテーマで読み解く米国の歴史』(2013年ミネルバ書房)

『日本の国際開発援助事業』(編共著)(2014年日本評論社)

『6つのケースで読み解く日米間の産業軌跡と通商交渉の歴史』(2014年関西学院大学出版会)